

なぜ進まぬ遊休資産の処分



鷲野 聡明 議員

質問

平成20年より3年間で市有財産管理台帳のデータ化システムを構築され、市有財産の精微化も図られた。愛西市普通財産売払要綱、運用内規も平成21年11月から平成22年2月に定められた。遊休不動産、資産の処分についての条件も整ってきた。

遊休資産の処分はなぜ進まないか。原因はどこにあるのか。毎年の市有地増大は行財政改革への逆行ではないか。

愛西市の借金残高は毎年約10億円から15億円増大し、平成22年度末には約289億9千万

円となった。平成22年度決算審査意見書にあるように、今後極めて厳しい財政運営が予想されるのではないか。

遊休資産、将来利用しない未利用土地の筆数、面積は。市有財産評価審議会のあり方、5カ所で78台の市営駐車場の申し込み状況は。

総務部長

何も使っていない未利用地は約55筆、1万7千826㎡存在することが今回明らかになった。利用方法の見つからない財産については、売却可能資産として位置づけ、普通財産

売払要綱などに基づいて売却を進めていきたい。
ただ進まない原因として、土地価格が下落の方向にあり、例えば農地1筆をとっても、約10分の1の価格というのが実態。売却を視野に進め

まちづくり市民会議の提案導入は

質問

産業・都市基盤部会が提案した巡回バス隣接地域乗り入れ事業の評価と感想は。

福祉、保健・医療、安全部会が提案した愛西かるた事業と公園活用の提案は、街おこし事業としてすばらしいと感じた。提案評価と導入は。生活環境・教育、文化、スポーツ、地域コミュニティ部会の提案評価と導入は。

総務部長

津島市民病院、海南病院などへの乗り入れは、津島市、弥富市とも協議を進めている

たいが価格の差が非常に大きなネックになっている。
財産評価審議会への外部委員の導入は考えていない。
市営駐車場の利用申し込みは、9月1日現在で合計68台。

状況。両市の了解が得られれば、有料化の問題もあわせて運行検討委員会と今年度立ち上げる地域公共交通会議の中で議論して方向性を

出してもらおう。

企画部長

愛西かるた事業は市民目線による事業提案で大変有意義。

市民が主体となって事業を実施していくことで進めていきたい。

福祉部長

高齢者技能バンクは生

市長

大変厳しい今の時代、土地の評価額も大変落ちている。行政として処分をする考えの中で、臨機応変、その場その場の土地の状況を見て判断していきたい。

きがいつくり、社会参加の機会を得ることで有意義な提案。



巡回バス